

◎安全点検 『安全とは何か?』を考えながら、点検を行う。

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
重点点検箇所	散歩ルート 出欠確認の徹底 保護者の連絡先 消火器等防火設備	室内避難ルート	戸外避難ルート	園庭・プール	保育室内備品 室内避難ルート	散歩ルート 戸外避難ルート
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
重点点検箇所	室内環境	避難滑り台等 消火器等防火設備	室内避難ルート	散歩ルート	室内遊具 戸外遊具	避難滑り台等 室内環境

※ 毎月 各クラスのチェックリストにて全員が点検。 共有部分はリスクマネジメント委員の担当者が点検。

※ ハザード(子どもにとっての危険性)を理解したうえで点検。危険性はその日の状況で変化する為、点検日だけでなく日常的に点検をして活動を行う。

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
重大事故防止マニュアル	R5 年 4 月 1 日	R 5 年 9 月 1 日	危機管理マニュアル内
☐ 午睡	R5 年 4 月 1 日	R 5 年 9 月 1 日	危機管理マニュアル内
☐ 食事	R5 年 4 月 1 日	R 5 年 9 月 1 日	危機管理マニュアル内
☐ プール・水遊び	R5 年 6 月 1 日	R 5 年 9 月 1 日	危機管理マニュアル内
☐ 園外活動	R5 年 4 月 1 日	R 5 年 9 月 1 日	危機管理マニュアル内
災害時マニュアル	R4 年 4 月 1 日	R 5 年 5 月 1 日	危機管理マニュアル内、各クラス掲示
119 番対応時マニュアル	R4 年 4 月 1 日	R 5 年 5 月 1 日	危機管理マニュアル内、各クラス掲示
救急対応時マニュアル	R4 年 4 月 1 日	R 5 年 5 月 1 日	危機管理マニュアル内、各クラス掲示
不審者対応時マニュアル	R 4 年 4 月 1 日	R 5 年 7 月 1 日	危機管理マニュアル内、各クラス掲示

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
乳児・1歳以上 3歳未満児	災害時の初動対応 保育室での安全 散歩時の安全	水遊び中の安全 熱中症予防	事故予防などの安全 (スキマモリ等)	災害時対応
3歳以上児	災害時の初動対応 歯みがき時の事故予防 保育室での安全 散歩時の安全	防犯教育（プライベートパーツ） 水遊び中の安全 熱中症予防	事故・窒息予防の安全	交通安全教室（池上警察署）

(2) 保護者への説明・共有

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
保育園の防災、避難 出欠連絡の徹底 保育園での安全対策の共有	川や水遊び時の安全	転落の危険 (頭部打撲・捻挫等の処置を含む) 誤飲窒息予防	交通事故
<方法> 懇談会 入園児の説明 重要事項説明	<方法> ほけんだより 掲示板	<方法> e-learning 方式 ほけんだより 掲示板	<方法> 事故予防パンフレット作成 ほけんだより 掲示板

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
避難 訓練等 ※ 1	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる
その他 ※ 2	避難時の役割確認 消火器の使い方 避難靴の確認	消火・通報伝達訓練 (消防署にて)	心肺蘇生・AED 気道異物除去法確認	睡眠中・水遊び時の 事故対応	室内大地震時対応	避難食の試食 備蓄避難食の確認 避難リュックの確認
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
避難 訓練等 ※ 1	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる	年間避難訓練計画に 準ずる
その他 ※ 2	交通事故時対応 (ペーパー)	初発アレルギー対応	不審者対応	児童取り残し対応	不審者対応	心肺蘇生・AED 気道異物除去法 エピペン対応確認

※ 1 「避難訓練等」・・・設備運営基準第 6 条第 2 項の規定に基づき毎月 1 回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※ 2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）、不審者対応、見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者
消火・通報伝達訓練	副園長、調理職員、リスクマネジメント委員、
睡眠中の事故対応	0 歳児、1 歳児、2 歳児クラス職員
水遊び中の事故対応	2 歳児、3～5 歳児クラス職員
初発アレルギー対応	0 歳児クラス職員
児童取り残し対応	2 歳児、3～5 歳児クラス職員
不審者対応	全職員

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
防災体験学習（そなエリア東京）72 時間体験（外部研修） 心肺蘇生。A E D の使い方復習	チェックリストの内容確認、活用方法研修（園内研修）	緊急時対応について（園内勉強会）	心肺蘇生法の復習（園内で個別）

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

- ・付箋によるヒヤリハット収集、階段踊り場へ添付し、共有する。
- ・ヒヤリハット事例検討 3 例を各クラスで分析し考えてる。またその中の例をシミュレーション訓練を行う。
- ・ヒヤリハットや事故事例に基づき、改善可能なところがある場合は、早急に改善を行う。
- ・事故が発生したものについて、分析も含めて職員間で共有し、再発防止に努める。
- ・SHELL 分析を用いて、事故の分析を行い改善予防に努める。

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

- ・登降園管理システム『はぐくむ保育』を使用し、9：20 までに連絡のない子どもの保護者へさくら連絡網を使用し、必ず連絡を入れる。
その後も連絡がない場合は、10：00 頃に電話連絡を行い、連絡の取れない場合はその後も電話連絡をし続ける。所在不明の子どもを 0 にする。
- ・地域の防災訓練等に参加が可能であれば参加する。
- ・散歩時に、地位の方々とあいさつなどのコミュニケーションを積極的に行っていく